長野県支部青年部機関誌　2023年4月21日

－つ　ば　め－

担当：上下伊那分会

積極的な青年部講習会への参加

　コロナの影響で「自粛」というキーワードを何度も何度も耳にする度に動きが鈍くなって、心も消極的になってしまい行動しずらい時期が続きました。そんな中で開催された青年部の講習会は泥臭いながらも実践～リアル～を感じることのできる行事でした。

写真：2022年11月に開催された野面積み講習

講習：赤尾 和治 氏（（有）アートランド　上小分会）

引っ張る青年部長

　動きの取りづらい時期の中で、自ら率先して青年部の活動を止めなかった齊藤部長は歴代の部長とは違った固有の特色があったかもしれません。賛否ある中でみんなが顔を合わせる機会をつくることを一番に尽力してくれました。

上下伊那分会の活動

ツリー贈呈事業

令和4年度

サンタさんの委託業者としてツリーを配達・設置。シーズン限定のプレゼントを渡しました。

ツリー贈呈事業

令和3年度

サンタさんの語尾の言葉は“じゃもん！”

正体は某小池さん。保育士さんからの質問「なぜ大人にはプレゼントはないのですか？」あなたならどう答えますか？

令和5～6年度　青年部長紹介

この文章,,,自分で打ってるん

ですからキモいですね

こんにちは。こんばんは。おはよう。新たに長野県支部の青年部長を務めさせていただきます上下伊那分会の鈴木豊です。

丁度この機関紙の担当ということもありまして、言葉より目で見てわかる形で少しでも人物像を部員の皆さんに知っていただければ嬉しいです。

生年月日　1987年11月22日
趣味：茶道（表千家）浅はかな技量です
たばこ：吸わないですが煙は平気です
お酒その他：たしなむ程度！！

私のお庭に関しての現在

自身の技術向上はもちろんですが、それをベースに個人宅の庭木管理やデザイン設計と施工をしてます。　今後は社員またはパートナーを増やしてその仕事の委託と管理など。そして

自分はどの方向性でやっていこうか悩んでいるという人物です。

“今後の青年部の方向性”

①青年部員の親睦チャンスをつくる

遠隔会議などの利点は残しつつ、実際に会って会話を楽しもう！

②外構工事技術で利益になる力を養う

顧客の要望に対して「出来ますよ」と言える一般的な外構工事技術を並行して学んでみては？

③次の組織体制の下地を考える

現状を冷静に見て、新しい方向性も模索してみよう！

きっと、めちゃくちゃ転ぶと思います

消極的な転倒ではなく

積極的な転倒をする意気込みです！

が、できれば「死」は避けたいのでお願いがあります。

ちょーーっとだけの力添えを、ちびちび継続的に貸してください🙏